

## 第1回向日市中小企業支援・事業所誘致条例検討委員会 会議録

日 時 : 平成23年9月29日(木) 午後3時から同4時30分まで  
場 所 : 向日市民会館第2会議室  
出席者 : ( 委 員 ) 川端委員、有馬委員、嶋田委員、岡本委員、  
岩田委員、鎌田委員、林委員、岸委員  
( 事 務 局 ) 大野建設産業部参事兼道路整備課長、  
清水産業振興課長、長谷川産業振興課課長補佐、  
谷口産業振興課主査、矢形産業振興課主査  
傍聴者 : なし

---

### 内容(要旨)

#### 1 開会

#### 2 市長挨拶

#### 3 委嘱状の交付

市長から、委員となった5名の方々に委嘱状が交付された。

#### 4 議事

##### (1) 向日市中小企業支援・事業所誘致条例検討委員会について

委員会の設置目的、所掌事務などについて、事務局から説明をした。

##### (2) 委員長、副委員長の選出について

互選により、川端委員が委員長、嶋田委員が副委員長に選出された。

##### (3) 会議の公開について

会議の公開に関する要綱に基づき、公開とすることを決定した。

##### (4) 今後のスケジュールについて

資料に基づき、事務局から説明をし、承認された。

##### (5) 資料について

資料に基づき、事務局から説明をした。

#### 5 意見交換(要旨)

委員長

当検討委員会の役割と検討の進め方であるが、向日市における既存の計画等を意識して議論を進める必要があるか。

事務局

資料としてお渡ししている向日市産業振興ビジョン等を策定するにあたって、様々な角度から検討してきている。委員会を進めるうえの方

向性を示しており、これまでの議論を一定踏まえていただく必要はあるが、必ずしもしぼられるものではない。

向日市の特色である利便性や市が有する資源を活用し、向日市の発展につながる制度を作ることが重要であり、地域の活性化につながる立地環境の生成を促すよう、自由で活発な議論、ご検討をお願いしたい。

委員長

これまで市が行った基礎調査や他市の状況等を踏まえつつ、向日市固有の自然環境や利便性等の特性をいかに生かしていくかを考えながら、議論を進めることが大事である。

委員

向日市として企業等を誘致しようとする地域は、全て文化財が埋蔵する地域となるのか。また、立地の際に必要な埋蔵文化財調査の基準はどのようなものか。

事務局

JR 以東の工業地域のうち、JR 向日町駅以南の地域が文化財の埋蔵する地域とされている。

文化財保護法で規定があり、地域内での工事については、埋蔵文化財に係る調査の対象となる。

委員

該当地域で建物を建てる場合は、ほとんどの場合、調査が必要となり、コストや時間的にも、企業にとっては高いハードルとなる。

委員

他の自治体のように、調査基準を具体的な数値として盛り込むことも重要である。

委員長

個人的には、20 年来このような企業等の誘致に係る委員会に参加させてもらっているが、広いエリアをカバーし、施策に具体性を持たせにくい都道府県とは異なり、市町村では、より具体的に検討を進めていくことができる。

企業等を誘致するためには、自治体としてはまず工場等を誘致し、税収を上げ、雇用を創出することを目標とすることが多いが、企業等にとっては、自治体が行う優遇措置だけが決め手ではない。いいものを開発するために生産に専念できる環境であり、また従業員の満足を得ることや、あらたな販路の開拓など、成長の機会を得ることが企業が求める立地条件と言える。

当委員会では、工場だけではなく、サービス業や福祉事業等も誘致の対象とすることが重要と考える。

産業を広く捉え、そのまちに住む人だけでなく、まちで働く人なども含め、人に優しい豊かなまちづくりを行う視点をもって議論を進めたい。

- 委員 ものづくりをしている者として、向日市では用地取得の費用が大きくかかる。
- 委員 交通の利便性等から、研究開発の拠点として発展していくことも重要ではないか。
- 委員 また、企業等の誘致に際しては、土地の長期借地などに関して、行政の支援も必要と考える。
- 委員長 市民生活の中で不足していると思うものが事業所にとっても同じであることが多いが、市民の視点からはどうか。
- 委員 市民の目線では、競輪場とキリンビール跡地の開発や今後が気になる。今後開発が進むと、人の流れが大きく変わることが予想されるが、それに耐えうる道路の広さがない。移動を考えると非常に不安である。
- 委員 キリンビール跡地については、ほぼ売却が済んでおり、一部を残すのみとなっている。今後は商業地域、近隣商業地域として開発される予定である。
- 委員 競輪場については、存廃も含めて未定である。
- 委員 特定の施設跡地だけにとらわれず、地域でとらえて検討していく必要があるのではないか。
- 委員長 当委員会の議論からは、今後の動向が未定の競輪場は外して考えることが妥当である。
- 委員 次回以降の委員会では、工業地域だけでなく、地域全体を対象として検討していきたい。

## 6 その他

次回の日程調整について

第2回委員会は、平成23年11月21日（月）午後2時から開催予定